



RioTinto

The Way We Work — 私たちの働き方

私たちの行動規範

(2023年2月)

もくじ

1.はじめに	2
2.当社のパーパス	4
3.私たちの価値観	4
4.倫理的な意思決定を行うために	5
5.myVoiceと懸念事項の指摘	6
6.私たちの「人々」	7
a) 心身の健康、安全とセキュリティ	7
b) 公正性・多様性・包摂性	8
c) 危害の防止	9
i. いじめとハラスメント	9
ii. セクシャルハラスメント	10
iii. 人種差別	11
iv. 職場関連の暴力	12
7.私たちが共有する世界	13
a) 人権の尊重	13
b) 地域社会とのエンゲージメント	14
c) 先住民	16
d) 環境	17
8.私たちのパートナー	19
a) 第三者との責任あるかたちでの協力	19
b) 政府、国際機関、市民社会	20
9.私たちのビジネス慣行	21
a) 贈収賄・汚職対策	21
i. 贈収賄と汚職	21
ii. 利益相反	22
iii. 贈答品および接待	23
iv. マネーロンダリング対策	24
b) 制裁と貿易規制	25
c) 公正な競争	26
d) 税の透明性	27
e) 会社財産と記録	28
f) 知的財産	29
g) データプライバシー	30
h) サイバーセキュリティ	31
i) 機密情報	32
j) インサイダー取引	33
k) 透明性が確保されたコミュニケーション	34
付録:用語定義	35



1. はじめに

「*The Way We Work — 私たちの働き方*」は、当社の行動規範（以下、「本規範」）です。本規範は正しいやり方でビジネスを遂行するための基礎となるものであり、安全で持続可能な未来に向けての当社の強く大きな希望を反映しています。当社は過去に過ちを犯し、自らの価値観や求められている姿に沿わない行動を取ってしまったことを認識しています。当社は、過ちから学んだ教訓を活かすべく決意を持って取り組み、より良いリオティントになるための素晴らしい道のりの中で自らを改善し、進化していきます。

本規範に示された価値観や責任、行動は、私たち一人ひとりに何が求められているのかを明確にし、私たちが責任を持ってそれを実行・提供することを可能にするものです。本規範は、取締役会、執行役員会、従業員およびリオティントの指示のもとで働く第三者を含む、リオティントで働くすべての人（以下、「私たち」）に適用されます。本規範は、私た

ち一人ひとりにとって重要なものです—成功するために、私たち皆が本規範で説明されている価値観や責任、行動を支持することが必要不可欠です。また、私たちは共に仕事をする事業パートナーにも、同等の方針や基準、手順を定めることを求めます。

a) 当社規範の遵守

当社は、社内外の人々やパートナー、環境、私たちの職場がある地域社会とどのように接するのか、そしてどのように事業を行うのかに基づいて、責任あるパートナーとして選んでいただけた存在となります。当社の行動規範は、上記の各分野におけるリオティントの責任と、これらの責任を支持してリオティントの成功に貢献するために私たち皆が取るべき行動を明確に示しています。

本規範では、リオティントという言葉は会社としてのリオティントと、リオティントで働くすべての人の双方を指して使われています。各トピックには「私たちのとるべき行動[What does this mean for me?]」という項目があり、そこではリオティントで働くすべての人々に求められている一つひとつの行動・項目が定められています。責任の遂行においては私たち皆が重要な役割を担っており、私たちは本

規範に沿って働き、疑問やジレンマに直面したときには規範を参照しなければなりません。加えて当社は、サプライヤー行動規範[Supplier Code of Conduct]も別途定めており、同規範には各ベンダーやサプライヤーの明確な義務が示されています

私たちは、私たちが働くすべての場所において、適用法を遵守します。また、私たちはこの行動規範の方が当該法よりも厳格な場合には行動規範を適用し、ただ合法的な行動を取るのではなく、正しい行動を積極的に選択します。法律や本規範、あるいは私たちの方針や基準に違反することは、私たちの価値観を損なうことになります。法律と当社の基準のいずれかもしくは両方に違反した者は、それがだれであろうと、最悪の場合は解雇措置を含む懲戒処分を受ける可能性があります。

b) 私たちの責任

私たちはリオティントチームの一員として、業務を行う際は就業地にかかわらず、日々自らの責任を果たさなければなりません。責任をまとうすることは、リオティントの成功と私たちが歩む素晴らしい旅路に不可欠なことです。

私たちは皆、つぎのような行動を取るようにしなければなりません：

- 常に誠実さを持って説明責任を果たしながら、当社の規範と価値観を実務に反映させ、私たちの責任を実践に移す。
- 人々が安心して声を上げることができ、尊重され、受け入れられる職場をつくり、誰もが自らの最善の状態を保てるようにする。
- 報告を受けた懸念事項は、それがどのようなものであってもしっかりと聞き、共感を持って対応する。
- 懸念事項は関連部署に報告し、必要であれば当社

のリーダーやシニア・リーダー、そして職位を問わず、人事[People]、倫理・コンプライアンス[Ethics and Compliance]、法務[Legal]のチームに所属するメンバーからの助言を求める。

本規範はリオティントの全従業員に例外なく適用されますが、リーダー*は規範で求められている行動を守り、自分が率いるチームのために安全な環境を作り、トップの立場から思いやりのある雰囲気を醸成するという、より大きな責任を負っています。リーダーは、この行動規範と関連文書をチームメンバーと共にし、私たちに求められている行動について認識を高めなければなりません。

*個人やチームが職務の一環として報告義務を負う対象となる者すべてを指します。リーダーにはラインマネージャーや人事リーダー、チームリーダーや監督責任者に加え、より上級の職位を持つ従業員も含まれます。

2. 当社のパーカス

当社の事業目的—世界が必要とする素材をよりよい形でを供給する—は、リオティントが到達し得る最高の状態を表現し、現時点だけでなく当社が学び成長していく中の社会への貢献を説明しています。

「よりより形で提供する (Finding better ways)」という文言は、イノベーションと継続的な改善の両方への意欲を示すとともに、非の打ち所のない環境・社会・ガバナンス (ESG) 実績をもって、解決策を提供することをも強調しています。この文言は、当社が様々な取り組みにおいて新たな手段を模索し、問題を解決するために深い繋がりを持ったパートナーシップを築き、そして双赢の関係を構築するなど、チャンスをつかむための努力をしていることを示唆しています。

「世界が必要とする素材を供給する」という文言は、人々の日常生活への当社の貢献とつながっており、このパーカスをお客様やステークホルダー、そして社会のために意味のあるものとする役割も担っています。ここでは鉱業や加工、採鉱といった業種・作業に触れたりそれらについて述べることを、意図的に避けています。基本的な姿勢として、世界が必要とする素材の供給とは、社会のニーズを満たすことがすべてなのです(ここにはたとえば、リサイクリングも含まれます)。

3. 私たちの価値観

私たちの価値観は、簡素で人間的かつ包摂的(インクルーシブ)なものです。私たちの価値観は、私たちの未来のために欠くことのできない資質です。私たち皆が、より多く目にすることを望むようなポジティブな行動に力を入れることにより、この価値観を現実に反映させることができます。

思いや [Care]

私たちは周囲の人々の心身の安全や健康を最優先し、それらに配慮して行動します。私たちは他者を尊重して信頼関係を築き、自分たちの行動が及ぼす影響を考慮します。また、私たちは従業員、地域社会、そして地球にとってのより良い未来に貢献します。

勇気 [Courage]

私たちはインテグリティ(高潔さ、誠実さ)を示して、正しくないことに対しては声を上げ、必要なときには断固とした措置を取ることを通して、勇気ある行動を取ります。私たちは、新しいことへの挑戦を恐れません。私たちは困難な状況下でもポジティブに対応し、共通目標の達成に向けての責任を実践します。

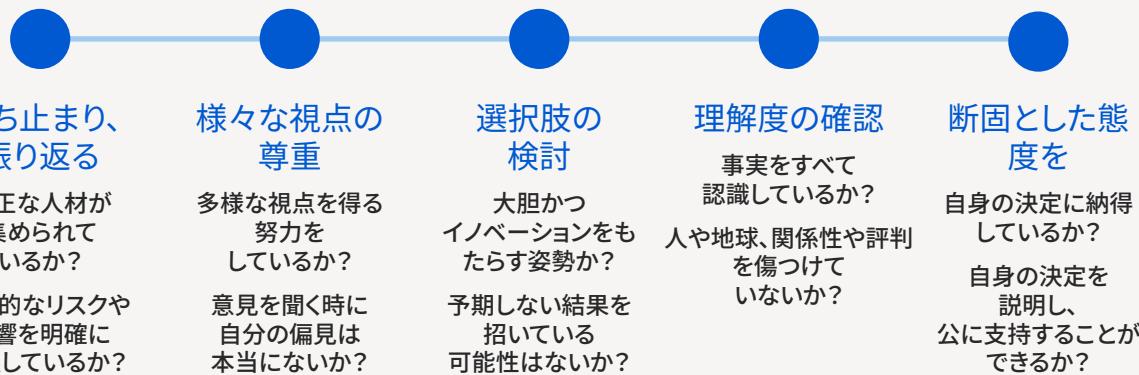
好奇心 [Curiosity]

私たちは多様なアイデアを奨励・歓迎し、ひとりでできることよりも多くのことを成し遂げられるよう協力し合いながら、好奇心を持って行動します。私たちは常に学びながら、業務や様々な行動のためのより良い方法、より安全な方法をクリエイティブに探究します。私たちは、他者や私たちを取り囲む世界からインスピレーションを得ます。

4. 倫理的な意思決定を行うために

私たちは、本規範が必ずしもすべての疑問・質問に対する答えを提供してくれるわけではないことを理解しています。困難な状況や意思決定に対してどのようにアプローチすれば良いのか分からぬときは、正しい選択を行えるように、常に倫理的な意思決定モデルを参考するべきです。倫理的な意思決定モデルを採用することにより、意思決定の際に一度立ち止まって自らの選択肢とそこから生じ得る影響について熟考することができるようになります。

思いやり、勇気、好奇心という当社の価値観を実践し、ひとつひとつの意思決定に反映



すべてが単純に問題なく進むとは限りません。

不安なときは、助けを求めましょう：リーダーや、倫理・コンプライアンス、人事[People]、法務のいずれかの部門に相談するか、MyVoiceを利用してください

5. myVoiceと懸念事項の指摘

≡

私たちは、正しくないことに対して声を上げる勇気を持たなければなりません。声を上げることにより、私たちは人々や私たちが共有するこの世界、そして私たちのビジネスに害を及ぼし得る問題に対処することができます。声を上げるとは、実務上ではリーダーや同僚、または人事[People]、倫理・コンプライアンス[Ethics and Compliance]ないし法務[Legal]のいずれかの部門のメンバーなど、私たちが信頼する人物に相談することを指します。また、懸念事項の報告は、秘密が保持される形式での当社の通報プログラムである「myVoice」を利用して行うこともできます。myVoiceは、リオティントの従業員や契約業者、サプライヤー、サービス提供業者、研修員[Trainee]、合弁事業パートナー、地域社会の方々、その他ステークホルダーであれば、誰でも利用できます。

私たちは、当社の価値観にそぐわない行動や、法に違反する可能性のあるあらゆる行動を懸念事項として報告できます。そのような行動としては、当社の基準・方針・手順(本規範を含む)の違反、有害かつ敬意を欠く行動(セクシャルハラスマントや人種差別、差別、いじめ、いやがらせを含む)、そして人権、安全、環境、財務報告、詐欺、ビジネス・インテグリティに関する全般的な問題が対象となり得ます。

私たちは、安心して問題点を指摘できることが、重要なことだと理解しています。このため、myVoiceでは匿名での利用を選択することができます。リオティントでは匿名通報等の秘密性を保持し、善意を持って通報者が報復を受けることのないよう安全に守ります。私たちは、すべての報告に対して迅速に、そして敬意と公平性と思いやりのある方法で対応します。私たちは、通報者を守ります。詳細については、[myVoice 利用手順 \[myVoiceProcedure\]](#)で確認できます。

myVoiceは簡単に利用できます：



ウェブサイト：

<http://www.riotintomyvoice.com>



Eメール：

myvoice@riotinto.com



各国で利用できる電話番号はこちらから：

<http://www.riotintomyvoice.com>



6. 私たちの人々

a) 心身の健康、安全とセキュリティ

従業員、契約業者、そして私たちが事業を行う地域社会の人々の健康や健やかな心身(ウェルビーイング)、安全、セキュリティは、何よりも大切なものです。お互いを思いやることは、私たちの私たちのあるべき姿であるだけでなく、日常業務の一部でもあります。

私たちの責任

- すべての死亡事故や負傷事故、業務上の疾病は予防可能であると考え、皆が毎日安全かつ健康に仕事を終えて帰宅できるよう責任を持って取り組みます。
- 強く共感的な姿勢を持つリーダーシップと積極的な従業員エンゲージメントを通して、健全・安全な企業文化の創造を目指します。
- 社内外の人々が豊かな成功を収めてどんな懸念事項もオープンに指摘できるような、心理的な危害のない職場づくりに励みます。そして必要なときには、私たちの人々にカウンセリングやサポート・プログラムを提供します。

- 従業員やリーダー、現場の契約業者に対して、安全衛生に関する意識向上のための研修を提供します。
- コンサルタントやエージェント、契約業者、サプライヤーなどを含む私たちと共に働く人々が、当社の安全衛生要件を尊重して守るよう求め、そのために必要なサポートを提供します。
- リスクを特定・評価して積極的に管理し、業務の安全性と回復力(レジリエンス)を確保します。
- すべてのインシデントを報告・調査し、そこから学んで継続的に改善するよう努めます。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 安全衛生基準[Health and Safety Standards]に従い、作業が自分もしくは他の者の安全を脅かす可能性があるときは、その作業を中断・中止する。
- 自らの日常業務における安全衛生上のリスクを理解・特定したうえで、それらのリスクを管理するための手段を講じる。
- 日々、自らが就労に適した状態を保つ。就労に適した

状態とは、アルコールや薬物の影響下ではなく、十分な休息を取り、身体面・精神面で自分の職務を遂行するのに適した状態であることを意味します。

- 安全や心身の健康を向上させる方法について、自らのアイデアを共有する。
- 安全衛生に関する懸念事項はすべて、直ちに報告する。

その他参考資料

- [安全衛生・環境・地域社会関連方針 \[Health, Safety, Environment and Communities Policy\]](#)
- [安全衛生・環境・セキュリティ基準および手順 \[Health, Safety, Environment and Security Standards and Procedures\] \(employees only\)](#)

6. 私たちの人々

b) 公正性・多様性・包摶性

私たちは30カ国以上で事業を展開しており、そこで働く人々の出身地は世界中に及びます。私たちは、多様で包摶的な（インクルーシブな）労働力を築いていくことに責任を持つて取り組みます— なぜなら、誰もが帰属意識を持って誇りを感じられる労働現場は最大の強みのひとつであり、より良いリオティントをつくることにつながるからです。

私たちの責任

- 社内外のすべての人々に、能力に応じて同一の機会を提供します。私たちは、人種やジェンダー（性自認）またはジェンダー表現、国籍、民族的出自、宗教、年齢、性的指向、婚姻状況、家族内の関係性（ファミリー・ダイナミクス）、障害、神経多様性（ニューロダイバーシティ）、社会階級、労組活動などに基づいた差別を行いません。
- 積極的に、多様性のあるチームを築きます。私たちは、女性や先住民を含む、従業員や役員職等に占める割合が不当に少ない立場にある方たちの就労・就任率を向上させるための意欲的な目標を設けています。
- 私たちの働き方が透明性の確保された公平で偏見のないものであるよう徹底し、異なる視点や声、文化を尊重します。
- 皆にとって日々安全で敬意にあふれた、包摶的な職場環境をつくるべく、学習や改善、進化のための方法を常に探究します。
- 当該の国際要件や国・地域の要件に従い、私たちの労働力構成における多様性について報告します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 他者と平等かつ親切に接し、異なる視点を歓迎・奨励する。
- 自身の偏見とそれが他者にどう影響し得るのかを認識して、自分の行動を振り返り、敬意にあふれ包摶的な環境に貢献できるようにする。
- 思いやり・勇気・好奇心という私たちの価値観に忠実であり、物事が正しくないと感じたときには声を上げる。

⌚ その他の参考資料

- [包摶性・多様性方針 \[Inclusion and Diversity Policy\]](#)



6. 私たちの人々

c) 危害の防止

私たちは、誰もが尊厳と敬意をもって扱われ、その可能性を最大限に發揮する機会を与えるべきであると考えています。私たち皆が、いじめやハラスメント、セクシャルハラスメント、暴力、人種差別その他の形態の差別を含む、有害行為を防止する責任を負っています。私たちは、有害行為の報告を効果的に調査して必要な場合には措置を講じ、これまで自分たちが歩んできた道から学ぶことを通して、敬意にあふれ、権力の乱用や心理的・身体的危険のない職場づくりに努めています。

i. いじめとハラスメント

いじめやハラスメントは、個人、同僚、そしてより全般的な職場に多大な悪影響を及ぼし、壊滅的な打撃を与えます。

私たちの責任

- 職場であれ、事業パートナーとの間であれ、いかなる種類のいじめや威嚇・脅し、いやがらせも容認しません。
- いじめやハラスメントを含む有害行為状況の防止・特定・対応のために従業員に研修を行います。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- それがいかなる形態であれ、いじめやハラスメントを目撃したら行動を起こす。
- 自分以外の者に身体的・心理的な危険を与える可能性のあるような、敬意を欠く行動には決して関与しない。
- 不適切な行動を見聞きした際は、直接指摘するか、信頼できるリーダーや人事[People]部門のメンバーに相談するか、秘密が保持されるかたちでの当社の通報プログラム「myVoice」を利用して、対応しましょう。

🔗 その他の参考資料

- [雇用方針 \[Employment Policy\]](#)

6. 私たちの人々

c) 危害の防止

ii. セクシャルハラスメント

セクシャルハラスメントは多くの場合、日常的な性差別や敬意を欠く言動から始まります。性差別や性に基づいたいやがらせ、そしてセクシャルハラスメントは、不安やうつ状態／うつ病、恐怖などの心理面での多大な悪影響にとどまらず、パフォーマンスの低下や欠勤、対人関係の悪化などの仕事に関する面での影響も及ぼす可能性があります。

私たちの責任

- 契約業者やサプライヤーなどの事業パートナーによるものを含む、いかなる形態のセクシャルハラスメントや性に基づいたいやがらせも容認しません。
- セクシャルハラスメントや性的に不適切な行動のリスクを防止するために、安全な職場と居住施設を提供するよう努めます。
- 自らの業務や慣行における日常的な性差別事例を撲滅するよう努め、性差別的な見解や発言、行為に異議を唱えます。
- セクシャルハラスメントや性に基づいたハラスメントを受けた人々を支援します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- すべての性差別や性に基づいたハラスメントとセクシャルハラスメントのない職場に向けての当社の責任を支持する。
- 性差別や性に基づいたハラスメント、またはセクシャルハラスメントに決して関与しない。
- 自らが性差別や性に基づいたハラスメント、セクシャルハラスメントを受けた場合、または誰かがそうしたハラスメント等を受けるのを見聞きした場合は、声を上げる。通報手段としては、信頼できるリーダーや同僚、人事[People]チーム、そして秘密が保持される形式での通報プログラム「myVoice」などが利用できます。

④ その他の参考資料

- [雇用方針 \[Employment Policy\]](#)

6. 私たちの人々

c) 危害の防止

iii. 人種差別

人種差別は、その対象となる人々に非常に現実的な影響を与えるものであり、自信や自尊心、業務パフォーマンス、心理的な安全、そして全般的な心身の健康（ウェルビーイング）に影響を及ぼします。人種差別は一見そうとは分からぬかすかなもの、あからさまなもの、意図的なもの、意図的でないものなどのかたちで発生し得ます。しかし重要なのはそうした行動がもたらしてしまう影響であり、意図の有無等は重要ではありません。

私たちの責任

- いかなる形態の人種差別も容認しません。
- 人種や文化の多様性と差異について考察する、文化意識向上研修を実施します。
- 人種差別的な行動に関する報告や申し立てについては、いかなるものでも迅速かつ徹底的に調査します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 人種や肌の色、民族的出自にかかわらず、すべての人に対する敬意を持って、平等かつ公平に接する。
- 誰かの人種や肌の色、民族的出自に基づいた冗談やコメント、中傷、思い込みによるものを含む、否定的なステレオタイプや偏見を助長させるような行動は決して取らない。
- 人種差別的な行動には異議を唱え、リオティントが提

供する研修を最大限に活用して、人種差別について積極的に学ぶ。

- 自らが人種差別的な行動を経験したときや目撃したときは、信頼できる同僚やリーダー、人事[People]チーム、または秘密が保持される形式での通報プログラム「myVoice」を通して、声を上げる。

その他参考資料

- [雇用方針 \[Employment Policy\]](#)

6. 私たちの人々

c) 危害の防止

iv. 職場関連の暴力

従業員や契約業者、事業パートナーは皆、暴力のない環境で働く権利を有しています。私たちリオティントは、誰もが職場でも自宅でも安全だと感じられることを望んでいます。

私たちの責任

- いかなる種類の暴力も容認しません。
- 誰であろうとリオティントの敷地や現場で武器を携帯することを認めません。
- 社内外の人々に対して、職場での暴力が発生した状況に介入して安全かつ効果的に助けとなるための研修を実施します。
- 全従業員を対象とする支援プログラムにより、家庭内暴力の被害者を支援します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- すべての同僚と敬意をもって落ち着いた行動を通して接することにより、いかなる形態の暴力も存在しない職場を支援・促進する。
- 家庭内暴力を経験する可能性のある同僚には共感をもって耳を傾け、リオティントの社内外で助けを求めることができる場所を教える。
- 誰かが差し迫った危険に晒されている場合、または職場における暴力の脅威があると疑われる場合には、直ちに警備サービスやリオティント・セキュリティ・チーム、あるいは関係当局に連絡する。

🔗 その他の参考資料

- 雇用方針 [Employment Policy]

a) 人権の尊重

人権に対する私たちの責任は、私たちの価値観の中核をなすものです。この責任は基本的に、私たちの従業員や契約業者、当社バリューチェーンで働く人々、私たちが働く場所が所属する地域社会、そして私たちの活動により影響を受けるその他の人々に、尊厳と尊敬をもって接することを指しています。また、私たちは人権へのアクセスを促進し、人権に良い影響をもたらす機会を探求します。探鉱段階から閉山・閉鉱まで、人権尊重の第一歩となるのは、私たちの日々の行動なのです。

私たちの責任

- 国際的に認知されているすべての人権を尊重します。
- 自社の操業拠点とバリューチェーンにおいて、人権への顕著な影響を特定して人権リスクを防止するために、人権アセスメントを実施します。こうしたアセスメントには、労働者の権利や現代奴隸制度、先住民の権利、地域社会の健康と健やかな心身（ウェルビーイング）などの問題が含まれる可能性があります。
- 事業パートナーと協力して人権デューデリジェンスを実施し、私たちが事業パートナーに対しても国際的に認知された人権の尊重を厳守することを求めている旨を伝えます。
- 紛争地帯からの鉱物調達を防ぐための措置を取り、当社の鉱物の産地について透明性を確保します。私たちは、紛争地帯由来の鉱物が私たちのバリューチェーン

- に混入することを防ぐよう励みます。
- 自らが人権にどのような影響を及ぼしている可能性があるのかを理解すべく、地域社会や市民社会団体など幅広くエンゲージメントを行います。
- 人権擁護者が人権の保護・促進に果たす重要な役割を認識しています。
- 人権を尊重しつつ、安全で危険のない業務を維持するために、警備サービスと協力します。
- 当社従業員や、私たちの業務により影響を受ける地域社会の人々、当社バリューチェーンで働く人々、その他の人々が懸念を表明できるよう、苦情処理制度へのアクセスを提供することに責任を持って取り組みます。また、そのような制度の有効性の定期的な見直しにも、責任を持って取り組みます。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 私たち皆が望み、享受するに値する、人権が尊重されるだけでなく促進されるような職場文化を創造すべく、すべての人に尊厳と敬意をもって接する。
- 国際的に認知された人権について熟知し、自らの日常業務においてどのようにすれば人権を尊重できるのかを知るべく、自分に課された人権研修を完了する。
- 人権に関する当社の期待水準を、他の従業員やサプライヤー、その他の事業パートナーに伝え、危険信号が見られないか注意する。
- 人権への有害な影響の可能性または実際の悪影響について通報・対処する。

その他参考資料

- [地域社会および社会的成果基準 \[Communities and Social Performance Standard\]](#)
- [人権に関する方針 \[Human Rights Policy\]](#)



7. 私たちが共有する世界

b) 地域社会とのつながり

私たちは、思いやりのある、誠実で信頼される、透明性が確保された存在であるよう心掛け、私たちが事業を行う地域社会との間に信頼に基づく関係とパートナーシップを構築することを目指します。私たちの目標は、地域社会を尊重し、地域社会とつながりを持つことです。私たちは、地域社会に投資する際に、地域社会側は時間や社会資本、地域社会のものである土地やインフラへのアクセスを提供し、私たちに投資していることを認識しています。このような相互貢献が、地域社会の目標や願望の実現を支え、長期的な共有利益を生み出すのです。

私たちの責任

- 透明性のある倫理的な方法で連携と情報共有を行います。
- 事業を行うあらゆる場所で地域社会と協力して、自らの活動による社会・文化・環境・人権への影響を理解します。私たちは有害な影響を回避・軽減・管理するための行動をとり、私たちの事業を受け入れているホストである地域社会や社会全般にとってポジティブな結果がもたらされるよう貢献します。
- 意思決定に地域側の視点を取り込めるよう、地域社会からのフィードバックや有意義なエンゲージメントを積極的に奨励します。私たちは、地域社会と交わした責任を尊重し、守り通します。
- 地域社会グループとの連携の際に、力の不均衡が存在する可能性を認識しており、相手が脆弱な立場にある方であればなおさら、対等な立場での率直な議論を実現すべく、公正かつ敬意ある環境をつくるよう努めます。
- 各政府と協力して、当該国の鉱物資源開発から得られる経済利益を社会と共有します。私たちは、地元雇用、地元のサプライヤー、そして地元と地域の経済発展を優先します。
- 地域社会その他のパートナーと協力して、その地域社会の優先事項を反映しつつ地域社会に幅広い利益をもたらすような、地元主導のプログラムを実行・提供します。

7. 私たちが共有する世界

b) 地域社会とのつながり

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 地域社会の人々、従業員、契約業者と、多様性や彼らの文化を尊重しつつ連携する。
- 積極的に聴く姿勢と透明性、そして相互利益に基づき、地域社会と強固な関係を構築する。
- 地域社会の人々やその他のステークホルダーから挙げられた苦情を報告し、解決に導く。
- 私たちの行動や事業活動が周囲の地域社会と環境にどのような影響を与えるのかを検討して、その影響を軽減すべく新しい方法を可能な限り見つけ出し、意思決定に地域社会の視点を取り入れる。
- 私たちの事業を受け入れている地域社会と当社の代表が協議する際や、支援要請に応える際は、地域社会・社会的成果[Communities and Social Performance]チームからの助言を求める。

🔗 その他の参考資料

- [地域社会および社会的成果基準 \[Communities and Social Performance Standard\]](#)

7. 私たちが共有する世界

c) 先住民

私たちが事業を行う地に外からやって来て受け入れられた者として、事業施設のプランニング、稼働・運用、閉鎖などの段階においても、自らがもたらす影響を考慮しなければなりません。私たちは先住民の方々と、彼らの権利・文化や彼らが継承してきたものに対する敬意、そして彼らの求めるものや希望を学んで理解したいという気持ちを込めて、永続的な関係を築くことを目指します。私たちの目標は、先住民の方々が私たちと連携することにより、真に利益を得ることです。これは私たちが事業を展開するうえでの社会的事業許可(ソーシャル・ライセンス)の、基礎となるものです。

私たちの責任

- 「先住民の権利に関する国連宣言(UN Declaration on the Rights of Indigenous Peoples: UNDRIP)」に沿い、私たちが生活し、労働する世界各地の土地を守り維持してきた者でありその所有者でもある先住民の方々の権利と利益を認めます。私たちは、先住民の方々が大地や水、環境との間に持つ独自のつながりを認識し、尊重します。
- 過去の過ちを認め、そこで学んだ教訓を活かして、先住民の方々と透明性を保ちながら連携して業務を進めます。
- 協力者である先住民の方々から、自由意思による、事前の、十分な情報に基づいた同意[Free, Prior and Informed Consent]を得られるようにします。私たちは、国際金属・鉱業評議会(International Council on Mining and Metals: ICMM)の会員として、ICMMの「先住民族と鉱業に関する声明文」[Position

Statement on Indigenous Peoples and Mining]で示されている責任を支持します。

- 私たちは、先住民族と真の意味でのパートナーシップを築きたいと考えています。私たちは、私たちが事業を行うすべての国で、先住民の方々との連携方法を強化します。
- 私たちが事業を行う土地に関するものも含め、先住民の方々の権利と利益に影響する意思決定において、先住民の方々がより強い発言力を持つよう徹底すべく、努めます。
- 私たちの事業を受け入れていただいた地域社会の文化や彼らが継承してきたものを重んじ、その重要性を理解するよう努めます。
- 文化遺産を注意深く、敬意を持って管理するために投資し、その保護について先住民と共同管理する方法を模索します。

私のとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります:

- 先住民の方々との約束や連携活動は、敬意を持って行う。
- 先住民の歴史や文化、場所・土地、物語、物品、慣習を理解しようと積極的に努める。
- 自らの職務遂行においては、先住民の方々の伝統的

な土地に対する権利を常に尊重し、彼らの文化遺産を危険に晒さないなど、先住民の方々への有害な影響を最小限に抑えたり回避するような方法を取る。

- 何かが正しくないように見えたり感じたりしたときは、声を上げる勇気を持つ。

d) 環境

私たちには、環境を保護し、地域社会の健康、安全、生計を維持するために共有リソースを適切に利用する責任があります。また、環境への有害な影響を防いで最小限に抑えることは、私たちが共有する生態系やこの地球、そして天然資源を未来の世代のために持続させるために、不可欠なことです。私たちの製品は低炭素インフラのために極めて重要なのですが、金属や鉱物もカーボン・フットプリントが非常に大きいため、私たちは気候変動への対応に取り組みつつ、これにも対処する必要があります。さらに、操業拠点を閉鎖する際には持続可能な経済に貢献し、近隣地域社会の生物多様性や水、土地、雇用、生計への有害な影響を防ぐために、閉鎖作業を適切に管理することも必要となります。

私たちの責任

- 私たちは、土地や空気、水、土、エネルギー、自然が共有の天然資源であることを認識し、それらを責任あるかたちで利用することを約束します。私たちは先住民族や地域社会と協力して、私たちの天然資源管理を改善し、社会的・文化的に受け入れられる環境基準を実現します。
- 環境リスクを特定・評価して積極的に管理し、環境にもたらす影響を防止・軽減するための計画や管理策を策定・実行します。私たちは法令順守だけで満足せずに、国際的なベスト・プラクティスを適用するよう努めます。
- 自らの環境リスクと環境への影響について透明性を保ち、それらについて外部に向けて報告します。また、自らの温室効果ガス排出量と炭素使用状況についても報告します。私たちは、バリューチェーン全体のステークホルダーに対しても、それぞれの排出量を報告するよう奨励します。
- 私たちの製品を長く使い続けたり、廃棄物を最小限に抑えたり再処理するほか、自然体系を再生させることで、サーキュラーエコノミー（循環型経済）の発展を支援します。
- 当社事業活動の脱炭素化と、お客様の活動に関連する排出量を削減するための協働取組を、責任を持って進めます。
- ネイチャー・ベース・ソリューションに投資し、自然環境の保護・復元と持続可能な管理を支援します。こうした取り組みは結果として、気候変動の長期的な影響を持続的なかたちで最小限に抑えるのに役立ちます。
- 気候変動に対する国際的な取り組みに参加し、炭素排出量の削減と環境面での回復力（レジリエンス）の強化に向けた野心的な国際合意を支持し、そうした合意への連携を取ります。
- 操業拠点の閉鎖後も未来の世代に良い形で遺産を残すことを目指します。この取り組みについては、先住民や当該政府、従業員、そして私たちの事業を受け入れている地域社会などのステークホルダーとのパートナーシップを通して進め、自社資産が鉱山寿命に達するまでの操業期間中にも鉱山閉鎖時への配慮を組み込みます。

d) 環境

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 環境を気遣い、自らの業務領域に存在する環境リスクと潜在的に有害となる影響について理解する。これらのリスクを軽減するための措置を取るとともに、管理体制が適切に維持され、機能するよう徹底する。
- 自らの意思決定プロセスに持続可能性への配慮を盛り込み、エネルギーおよび水の消費量削減や、資源のリサイクルと再利用などを通して、天然資源を責任あるかたちで利用し、自然への新たな影響を可能な限り回避するとともに、気候への影響も軽減させす。
- 環境への影響による、私たちの事業を受け入れてくれている地域社会や未来の世代への長期的な影響に配慮する。
- 環境に関する懸念はすべて、直ちに報告する。

🔗 その他の参考資料

- [操業拠点閉鎖基準 \[Closure Standard\]](#) (employees only)
- [環境基準 \[Environment Standards\]](#) (employees only)



8. 私たちの事業パートナー

a) 第三者との責任あるかたちでの協力

私たちは、顧客やサプライヤー、契約業者、仲介業者、販売業者、代理店、アドバイザー、合弁事業パートナー、業界団体その他の組織など、多くの第三者と仕事をしています。私たちが責任あるかたちで提携関係を持ち、私たちの価値観を共有できるような第三者を把握して慎重に選択することは、極めて重要なことです。

私たちの責任

- 私たちは、第三者と関わる前にリスクに基づいたデューデリジェンスを行い、共に仕事をしようとしている相手がどのような機関・業者なのかを確実に理解します。私たちは、これらのデューデリジェンスにおける調査結果について、完全かつ再確認可能な記録を保持し、それに基づいてビジネス上の意思決定を行います。
- 私たちは、責任ある調達に取り組んでいます。私たちは、サプライヤーについてのデューデリジェンスの過程で、リスクの高いサプライヤーとそのサプライチェーンにおける労働条件や環境関連の業務慣行、安全基準、そして人権方針を検討します。
- 私たちは、第三者に対してリスクに基づいたモニタリングを行い、そうした第三者が安全衛生や人権、労働者の福祉、賄賂・汚職、環境、地域社会、社会的成果面で私たちの要件を満たした状態を維持するよう徹底します。
- 私たちは、サプライヤーに私たちの行動基準を伝え、サプライヤーがその業務およびサプライチェーンにおいて私たちのサプライヤー行動規範に従うことを求めます。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 第三者と関わる前に各第三者のことをきちんと調べ、リスクが特定された場合は、取引する前にそれが軽減されていることを確認する。
- 私たちと第三者との業務関係が責任あるかたちで行われていないと思われる場合、または第三者が法律に違反している場合もしくは当社の行動基準を満たしていない場合は、助言を求めるか、問題を報告する。

🔗 その他の参考資料

- 第三者のことよく知るための手続き [Know Your Third-Party Procedure] (employees only)

8. 私たちの事業パートナー

b) 政府、国際機関、市民社会

政府や国際機関、市民社会、業界団体とのパートナーシップは、私たちが責任を持って持続可能かつ成功するかたちで活動し、気候変動や人権侵害、汚職などの複雑な社会問題に取り組むために不可欠です。

私たちの責任

- 政府や国際機関、市民社会と恒久的な関係を築き、敬意を持って協力的な姿勢で連携します。
- 世界銀行、国際金融公社、国際連合、経済協力開発機構などの多国間組織と提携します。また、採取産業透明性イニシアティブ[Extractive Industries Transparency Initiative]や安全と人権に関する自主的原則[Voluntary Principles on Security and Human Rights]イニシアティブなどのマルチステークホルダー・イニシアティブにも、各当該政府と共に参加します。
- 自らが参加している業界団体や集団的行動の枠組みについて透明性を確保し、これらの団体に対して持続可能性と環境保護の面で高い基準を採用するよう働きかけます。
- 自らの事業に影響を与える公共政策や法制の問題に取り組みます。私たちは関連情報を提供して自らの経験を共有することで、強固な政策・規制・法律の制定を支援します。
- 各国の政治プロセスを尊重し、政治問題には関与しません。政党や議員候補者に対して、いかなる種類の支払いも行いません。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 政府や国際機関、市民社会とオープンで建設的かつ透明性の保たれた対話の文化を促進し、尊敬と誠実さに基づいた関係を維持する。
- 政党や議員候補者、選挙活動等の支援は個人の時間・金銭のみを利用して個人の立場でのみを行い、自身のリオティントとの関連性のうえでは決して行わない。
- 涉外[External Affairs]チームに相談して、外部ステークホルダーとどのように対応し、彼らからの問い合わせにどのように答えるかについての指導等を求める。

その他参考資料

- [市民社会団体の役割 \[Roles of Civil Society Organisations\]](#)

9. 私たちのビジネス慣行

a) 贈収賄・汚職対策

i. 贈収賄と汚職

汚職は社会、とりわけ脆弱な立場にある層に多大な悪影響を与え、開発・発展の妨げとなります。汚職はビジネスにとって悪いものであり、贈収賄や汚職に関与した者はそれが誰であろうと、個人にとって破滅的な結果を招いてしまう可能性があります。私たちの企業文化やビジネス慣行、プロセス、システムは、私たちのインテグリティ（高潔性、誠実性）を守り、事業許可を維持するための要となるものです。

私たちの責任

- 贈収賄や汚職には、それがいかなる形態であれ関与しません。どこで事業活動を行うときも、どのような状況であろうとも、また誰が関与していようと、賄賂の申し出や支払い、受け取りをしません。また、当社エージェントや仲介者その他の第三者が、私たちに代わってそれらの贈収賄行為をすることも認めません。
- 汚職防止に関するすべての法を順守し、従業員や契約業者、第三者にも同様の順守を求めます。
- 公務員との取引においては汚職のリスクが高まるこ

を認識し、そうしたリスクに対処するための適切な措置を取ります。政府や公務員、先住民の代表者との交渉において、決して便宜見返りとしての金銭支払いや便宜供与を申し出たり実際に提供したりしません。

- リオティントの従業員またはリオティントのために業務を行う第三者が賄賂の支払いや非倫理的な行動を拒否した場合、それが結果として当社ビジネスを失うことを意味するとしても、当該の従業員や第三者は全面的に支援されます。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 汚職防止に関するすべての法を順守し、贈収賄や汚職を回避するにはどうすべきかについてのガイドラインとなる当社の「ビジネス・インテグリティ基準および同手順」[Business Integrity Standard and Procedure]に従う。
- 賄賂や、他者に不適切な行動を取らせるような価値のあるものは決して申し出たり供与したり、許容したりせず、いかなる形態であれ賄賂を要求したり受領したりしない。
- 私たち自身、または私たちの代理人が政府官僚と働く

際は常に特別な規則が適用されることを理解し、必要なときは政府官僚との関わり方について倫理・コンプライアンス部門[Ethics and Compliance]からの指導を求める。

- 身の安全が脅かされている場合を除き、ファシリテーション・ペイメント（便宜を図ってもらうための支払い）の要求をすべて拒否する。そのような要求や賄賂の教唆・誘致、汚職の疑いまたは汚職の事実が把握された事例は、リーダーないし倫理・コンプライアンスチーム、もしくはmyVoiceに報告する。

その他参考資料

- [ビジネス・インテグリティ基準 \[Business Integrity Standard\]](#)
- [ビジネス・インテグリティ手順 \[Business Integrity Procedure\] \(employees only\)](#)

9. 私たちのビジネス慣行

a) 贈収賄・汚職対策

ii. 利益相反

利益相反は、私たちの個人的な利益とリオティントでの責務が相反する、あるいは相反しているように見える際に発生します。汚職防止とステークホルダーからの信頼維持のためには、利害関係の開示と適切な管理が必要不可欠です。

私たちの責任

- 私たちは、利益相反を開示し、管理するためのプロセスとシステムを提供します。
- 私たちは、実際の利益相反や潜在的な利益相反を報告する者すべてを奨励・支援します。
- 利益相反が存在する場合においては、私たちはその状況を管理するために行動計画を策定します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 自身の個人としての活動や利益および関係が、リオティントにおける自身の責務と相反しないこと、不当な個人的利益をもたらさないこと、または偏りのない意思決定を妨げないことを徹底する。
- 利益相反を引き起こす可能性のある個人的な活動、利益、関係については積極的に開示し、特定されたすべての利益相反を管理するために合意されたあらゆる行動計画に従う。
- まだ開示されていない可能性のある、または管理されていない利益相反は、リーダーや倫理・コンプライアンス・チームまたはmyVoiceに報告する。

その他参考資料

- [ビジネス・インテグリティ手順 \[Business Integrity Procedure\] \(employees only\)](#)
- [ビジネス・インテグリティ基準 \[Business Integrity Standard\]](#)



9. 私たちのビジネス慣行

a) 贈収賄・汚職対策

iii. 贈答品および接待

事業パートナー間の関係における功労を認め合ったり、その関係を強化する場面では、適度・適量でささやかな贈答品や接待が用いられることがあります。しかし、その価値・金額や頻度、状況によっては、ビジネス上の意思決定に不適切な影響を与えていたと見なされ、贈収賄を成立させる、あるいは贈収賄であると受け取られる可能性があります。

私たちの責任

- 私たちは、第三者に対して不適切な、または過剰な贈答品・接待を約束したり、承認したり、教唆・誘致したり、交換したり、同意したり、与えたりせず、それらを第三者から受けることもありません。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 贈答品や接待は、適度・適量でささやかな、折りに触れてのもので、透明性が確保され、合理的にして適切な場合、もしくは正当な業務目的に関連して文化的に認められた申し出である場合にのみ、申し出・提供・受領する。
- 私たちの「ビジネス・インテグリティ基準および同手順」の贈答品・接待に関する要件に従い、贈答品や食事、接待、旅行の授受については必要に応じて開示し、事前承認を求める。

⌚ その他の参考資料

- [ビジネス・インテグリティ基準 \[Business Integrity Standard\]](#)
- [ビジネス・インテグリティ手順 \[Business Integrity Procedure\] \(employees only\)](#)

9. 私たちのビジネス慣行

a) 贈収賄・汚職対策

iv. マネーロンダリング対策

マネーロンダリングとは、犯罪行為から得た金銭や資産を、その入手・獲得経路を除けば合法的な事業活動を通して隠蔽・移転・使用することを指します。また、資金洗浄(マネーロンダリング)された金銭は、テロ組織の資金源として使用されることもあります。マネーロンダリングは、社会と経済に多大な悪影響を及ぼす重い犯罪です。

私たちの責任

- 私たちは、マネーロンダリングおよびテロ資金供与の防止に関連するすべての法律を順守します。
- 私たちは、マネーロンダリングやテロ資金供与のリスクを特定するために、パートナーやその他の第三者を振るい分け、監視します。私たちは、マネーロンダリングとテロ資金供与に関与している第三者と、その事実を承知のうえで関わることは決してありません。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります:

- 自らの役職に関連・該当する場合は、マネーロンダリングおよびテロ資金供与の防止に関する関連法を熟知し、順守する。
- マネーロンダリングおよびテロ資金供与に関するリスクと、そうした行為が実際どのように現実化し得るのかを理解する。
- マネーロンダリングやテロ資金供与の疑いがある行為等を、リーダーや倫理コンプライアンス・チーム、またはmyVoiceに報告する。

⌚ その他の参考資料

- [ビジネス・インテグリティ基準 \[Business Integrity Standard\]](#)
- [ビジネス・インテグリティ手順 \[Business Integrity Procedure\] \(employees only\)](#)

b) 制裁と貿易規制

私たちは、商取引対象である原料や素材の採掘・加工・販売を行うグローバル企業として、取引を責任あるかたちで行うことを大変重要視しています。適用される制裁および貿易規制関連法の順守は、当社と当社従業員に対する民事・刑事上の罰則、そして経済面・風評面の損害を回避するために、極めて重要なことです。

私たちの責任

- 私たちは、適用される制裁および貿易規制関連法を順守します。
- 私たちは、販売先や購入元に関する制限を理解したうえで、認可やライセンスを受けていない限りは制裁対象に定められている国や地域、あるいは制裁対象者と取引しません。
- 私たちは、いかなる制裁措置の回避や迂回も容認しません。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- リオティントの制裁関連基準 [Sanctions Standard] および当社の活動に適用されるすべての制裁・貿易関連法に従う。
- 制裁対象者との取引を避けるため、新規の第三者については必ず第三者デューデリジェンスを完了するよう徹底する。自らがやり取りし関りを持つすべての第三者についての制裁状況の変化を監視する。
- 輸入品の原産地と、自社輸出品の輸出先について考慮する。
- リオティントもしくは取引相手による制裁または貿易規制関連法の違反ないし違反の疑いを認識した場合には、法務チームまたはmyVoiceに報告する。

🔗 その他の参考資料

- 制裁関連基準 [Sanctions Standard] (employees only)
- 輸出規制手順 [Export Controls Procedure] (employees only)

9. 私たちのビジネス慣行

c) 公正な競争

私たちは、自由で公正な競争は改善とイノベーションを促すことから、私たちのビジネスや従業員、顧客、サプライヤーを含むすべての者にとって最善の結果を生み出すと信じています。反競争的な行動は、当社と当社従業員を民事・刑事上の罰則だけでなく、経済的・風評的な損害にも晒しかねません。

私たちの責任

- 適用されるすべての競争法（または反トラスト法）を尊重します。こうした法の尊重には、競争上の機密情報を共有しないことのほか、価格操作や生産量の制限、顧客の割り当て、市場の分割に関わるような合意を競合他社と締結しないことが含まれます。
- 競合他社やサプライヤー、顧客に関する情報を違法に入手したり、それらに関する虚偽の情報を伝達・発信したりしません。
- 競争法関連のリスクに関する研修を行い、誰もが正しく意思決定を行えるよう支援します。
- 反競争的な行動を監視し、潜在的な違反行為に対処するために適切な措置を取ります。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 当社の「競争基準およびガイダンス通知」[Competition Standard and Guidance Note]に従い、適用される競争法を順守する。
- 競合他社や潜在的な競合他社とやり取りする際は、競争上の機密情報を共有しない。
- 競争法または当社の「競争基準およびガイダンス通知」について疑問や懸念がある場合は、法務チームに助言を求める。
- 自身の役職に必要な、競争法に関する研修をすべて完了する。

🔗 その他の参考資料

- [「競争基準」\[Competition Standard\]](#)

9. 私たちのビジネス慣行

d) 税の透明性

税の透明性と説明責任は、私たちのステークホルダーから信頼を獲得し、持続可能な行動を取り、私たちが事業を展開する地域社会にとって有益な結果をもたらすための要となるものです。私たちが納める税は、病院や学校、道路の建設・維持に役立てられるほか、私たちが働く場所に雇用と訓練の機会を提供します。

私たちの責任

- 税法を遵守し、グループ税務方針 [Group Tax Policy]などの社内方針・社内基準を適用して、透明性と責任ある税務実務を遂行します。
- 適切なタイミングで適切な額の税金を支払います。
- 透明性のある納税報告に責任を持って取り組み、私たちの税金と経済貢献をまとめた「納税報告書」[Taxes Paid Report]を毎年発行します。政府に対する納税の詳細を開示し、税務への取り組み姿勢についての情報を定期的にステークホルダーに提供します。
- 政府当局が提供する税制優遇措置を利用する場合は、透明性を確保し、関連する法制要件に沿って利用します。
- 透明性が確保され責任ある税務慣習を積極的に推進し、政府やビジネス・グループ、市民社会と連携して、税の透明性を向上させるための取り組みを実施します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- グループ税務方針 [Group Tax Policy]に従い、税に関する法規制を守る。
- 納税に関する不正行為の疑いがある場合は、直ちに報告する。

その他の参考資料

- [税務方針 \[Tax Policy\]](#)

9. 私たちのビジネス慣行

e) 会社財産と記録

会社の財産とリソースを責任あるかたちで使用することは、尊敬や思いやり、そして信頼のある文化を構築するために不可欠なことです。そのような慣習は、盗難や詐欺などの不誠実な行為または予防可能な過失から生じる会社にとっての損失を防ぐことができます。また、正確かつ時宜的に透明性の確保された記録を維持することにより、私たちが信頼できるパートナーであることを、ステークホルダーに実証できます。

私たちの責任

- 会社の財産および金融資産の安全な保護に責任を持って取り組みます。
- 詐欺や盗難その他の違法行為を防止する目的で、適切な方針、手順、統制を導入します。
- 会社の財産・リソースを保護し、責任をもって使用するよう従業員に研修を行います。
- 透明性の確保された正確な報告を行うために、会社のすべての財務および非財務上のリソースと取引について、真実かつ正確な記録を保持します。
- 財務諸表の正確さを保証するために、強固な内部統制を維持します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 会社の財産および記録の使用・保護に関するリオティントの方針および手順を遵守し、会社の財産およびリソースを不正使用・損害、損失または不正行為から保護するための措置を取る。
- 会社の財産を尊重して適切に使用し、自己の利益のためや会社以外の目的のための持ち出しや使用は決して行わない。
- 電子メールやインターネット、コンピュータ、電話など会社の電子機器を使用する際は、細心の注意を払う。なお、会社のシステムに影響を与える、会社に不当な

コストをもたらさず、自身の業務に支障をきたさないのであれば、これらの機器を個人的な理由で使用する場合もある。

- すべての取引と処理を、正確かつ時宜的に、そして誠実かつ透明性をもって文書記録する。会社の文書を保護し、権限を与えられていない限りは会社の記録を決して破棄したり削除したりせず、常に文書保存の責務を果たす。
- 何らかの詐欺行為や不誠実な行為があると疑われる場合は報告する。

9. 私たちのビジネス慣行

f) 知的財産

私たちは当社の知的財産を保護し、他者の知的財産を尊重することにより、競争上の優位性を維持し、イノベーションを促進します。この姿勢は私たちのビジネスの成長を支え、価値を築き上げるものです。

私たちの責任

- 当社の知的財産(特許、著作権、商標、企業秘密を含む)を保護し、他者による当社知的財産の不正利用を監視します。
- 私たちのサプライヤーや顧客、競合他社など、他者の知的財産を尊重します。許可を得た場合にのみ、他者の知的財産を使用します。
- 私たちが働く国において、他者の知的財産を使用することなく自社製品を加工・検査・販売する自由を有しています。
- いることを確認するために、適切な調査を行います。
- 先住民の文化的財産および知的財産が先住民と彼らのコミュニティ、そして先住民企業に帰属することを認識しています。私たちは、先住民の文化的財産と知的財産を敬意を持って取り扱い、こうした姿勢には、当該知的財産を共有する時期と方法やマナーを決定するプロトコルに従うことも含まれます。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- リオティントの知的財産を保護して不正使用から守り、当社知的財産に関する情報を共有するのは自身の上司から許可された場合のみとする。
- 使用を許可されている知的財産のみを使用し、私たちが締結・承諾した合意内容等に従うことにより、他者の知的財産権を保護する。
- 研究時や独創性のある未発表の研究成果・著作を開発した際は正確な記録を取って保管し、実際に新たな知的財産を開発したのであれば上司に報告してその知的財産が適切に保護されるよう徹底する。
- 私たち自身の知的財産または第三者の知的財産が侵害されている可能性がある案件は、報告する。

その他参考資料

- [知的財産ガイダンス通知 \[Intellectual Property Guidance Notes\] \(employees only\)](#)

9. 私たちのビジネス慣行

g) データプライバシー

私たちはビジネスを行うために、個人データの取り扱いについて人々から信頼される必要があります。この信頼は、必要以上に個人データを求めたり、人々が想定していない目的で個人データを使用したりすると、失われてしまう可能性があります。また、データプライバシーの侵害・漏洩は、詐欺やなりすまし、恥、屈辱など有害なリスクにつながる可能性もあります。

私たちの責任

- 個人データを処理するときは、その場所に関わらずどんなときでも、すべてのプライバシーおよびデータ保護に関する法律を順守するよう努めます。この取り組みの一環として、個人データの処理はつぎのように行われるよう徹底されています：
 - 公正で透明性が確保されている - 私たちは、なぜ個人データが必要なのか、そしてそれをどのように使用するのかを、隠すことなくオープンにします。
 - 相応かつ限定的である - 私たちは、最小限の個人データをもつとも侵入的・介入的でない方法で、特定の事業目的を達成するために必要とされる期間のみにわたり処理します。
 - 安全である - 個人データには必要なとき、または許可されたときにのみアクセスし、データは大切に保管されます。
- データプライバシーとは、ただ法令順守をしていれば良いということではなく、インテグリティ、すなわち誠実さを持って行動することでもあります。これはつまり、

個人データに対して責任をもって行動し、データプライバシーについて考える際は一人ひとりの立場からの視点を持つことを意味しています。私たちは当社の利益と、私たちが共に働く人々のプライバシーに関する利益の間でバランスを取ります。

- 従業員や株主、サプライヤー、顧客、地域社会またはその他の取引先のいずれに関するものであっても、当社事業の遂行に必要な範囲で個人データを処理し、それ以上のことは行いません。
- 私たちは、個人データを共有する必要がある場合には、それが当社の従業員との共有か、外部のサービス提供業者との共有かにかかわらず、私たちがデータプライバシーをどれほど重要なものと考えているのか、そして当社がどれだけの水準を求めているのかを明確に伝えます。
- 私たちは、個人情報のアクセスや見直し、訂正、削除などの権利をはじめとする、データプライバシーに関する権利を尊重します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 当社のデータプライバシー基準 [Data Privacy Standard] および適用されるデータ・プライバシー関連法に従う。
- 個人データの不正な開示や同データへの不正アクセスを招いたデータ・セキュリティ侵害を含む、データプライバシーに関するあらゆるインシデントを地域のデータプライバシー担当者 [Data Privacy Lead] に報告する。
- データプライバシー基準の適用に関して助けが必要な場合や、何らかの懸念がある場合は、地域のデータプライバシー担当者または倫理・コンプライアンス部門内の中央データプライバシー・チーム [Central Data Privacy Team] に助言を求める。

その他参考資料

- [データプライバシー基準 \[Data Privacy Standard\]](#)



9. 私たちのビジネス慣行

h) サイバーセキュリティ

リオティントのサイバーセキュリティリスクは、技術的なリスクであるだけでなく、ビジネスリスクでもあります。サイバーリスクを積極的に管理することは、社内外の人々の安全を確保し、操業停止時間や風評被害、罰金、訴訟費用などによる事業への多大な損失・損害を防ぐために、不可欠な取り組みです。

私たちの責任

- 当社はテクノロジー資産の監視と保護、そして社内外の人々の安全を非常に重要視しています。人やプロセス、そしてツールへの投資を通してサイバーリスクを管理し、当社のサイバーセキュリティを向上させます。
- グローバルなテクノロジーインフラを継続的に監視し、サイバー面での問題発生を特定・阻止します。

- 私たちは、サイバーセキュリティの研修や意識向上プログラム、サイバーセキュリティ関連トピックに関する定期的な通知、そしてターゲットを絞った教育キャンペーンを通じて、強固なサイバーセキュリティ意識を維持します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- サイバーセキュリティは自分の責任であり、自身の電子機器の使用方法がリオティントのサイバーセキュリティの脆弱化や強化につながることを理解する。
- 当社の「許容されている情報・電子機器の使用基準」[Acceptable Use of Information and Electronic Resources Standard]に従う。
- サイバー問題意識向上 [Cyber Awareness] トレーニングを完了する。
- 常に警戒を怠らず、不審なことがあればサイバー・セキュリティ・チームに報告する。
- サイバーセキュリティ関連の統制・管理を決して意識的に回避しようとしてしない。サイバー・セキュリティ関連の統制・管理が原因で困難に直面した場合は、サイバー・セキュリティ・チームに相談する。

🔗 その他の参考資料

- [情報・サイバー・セキュリティに関するグループ内手順 \[Group Procedure for Information & Cyber Security\] \(employees only\)](#)
- [許容されている情報・電子機器の使用に関するグループ内基準 \[Group Standard for Acceptable Use of Information and Electronic Resources\] \(employees only\)](#)

i) 機密情報

機密情報は、ビジネスを行う際に日常的に接するものです。機密情報の保護は、会社の利益に加えて社内外の人々や地域社会、サプライヤー、株主、そして顧客を守るために極めて重要なことです。

私たちの責任

- 関連する法規制上および契約上の要件に従って機密情報を保護します。
- 機密情報の保護と保管の方法を、すべての従業員および第三者に周知させます。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 当社の「許容されている情報・電子機器の使用基準」
[Acceptable Use of Information and Electronic Resources Standard] に従う。
- 当社の機密情報および他者から預かった機密情報を常に保護する。

🔗 その他の参考資料

- 許容されている情報・電子機器の使用に関するグループ内基準 [Group Standard for Acceptable Use of Information and Electronic Resources] (employees only)



9. 私たちのビジネス慣行

j) インサイダー取引

インサイダー取引は、その目的や動機、あるいはそこから利益を得たかどうかにかかわらず、違法な行為です。インサイダー取引や市場阻害行為関連法を含む証券取引法に違反することは、当社およびすべての関係者に深刻な結果をもたらし、刑事罰や民事罰が科されることになる可能性があります。

私たちの責任

- 適用されるインサイダー取引関連法を守ります。
- 社内外の人々が自身または他者の経済的・個人的な利益のために機密情報を誤用・悪用したり、誤用

と思われるような行為をしないように、研修を実施します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- 当社証券取引方針 [Securities Dealing Policy] に従い、適用されるインサイダー取引関連法を順守する。
- 家族や友人を含むいかなる他者とも、決して内部情報に基づいて行動したり、内部情報を共有したりしない。

その他参考資料

- [証券取引方針 \[Securities Dealing Policy\]](#)

9. 私たちのビジネス慣行

k) 透明性が確保されたコミュニケーション

私たちの業務が人々や地域社会、環境に与え得る影響について透明性を確保することは、私たちの責任です。当社の価値観に沿った信頼関係の構築は、オープンで誠実なコミュニケーションによってのみ実現されます。

私たちの責任

- ・ コミュニケーションを取る際に、建設的に情報を共有し、自らが過ちを犯す可能性があることを認めつつ、オープンかつ誠実な姿勢で臨みます。
- ・ 市場に対する開示義務を順守し、リオティントの株価に影響を与える可能性のある重大情報を迅速かつ正確に共有します。
- ・ 投資家や規制当局、そしてメディアを含むステークホルダーに向けて、当社の業務と財務実績に関する正確な情報を共有します。
- ・ 従業員に対し、自身のソーシャルメディアを含め社外に向けてのリオティントに関する情報を発信する場合には、社内承認プロセスが必要なことを周知します。

私たちのとるべき行動

リオティントチームのメンバーとして、私は以下の行動を取ります：

- ・ リオティントを代表してメディアと接する前に、グループ広報チームに相談して許可を得る。
- ・ 自身の役職に関連・該当する場合は、リオティントが市場に対して持つ開示義務を認識し、これを支持する。
- ・ 財務報告およびその他の報告書を含む、自分が共有するリオティントについての情報がすべて正確で透明性の確保されたものであるよう徹底する。
- ・ リオティントを代表して発言するときは、責任を持って誠実に、そして当社の価値観に沿ってコミュニケーションを取る。例えばソーシャルメディア上など私的な立場でリオティントに関連する内容を話すときは誠実に真実を語り、自分がリオティントに所属することを明確にして、当社の評判を守るよう徹底する。

その他の参考資料

- ・ [対外コミュニケーション基準 \[External Communications Standard\]](#) (employees only)
- ・ [開示・コミュニケーション方針 \[Disclosure and Communications Policy\]](#)

付録：

用語定義

贈収賄は、何らかの結果や行動に不適切に影響を与えるために、人が別の人物に直接または間接的に経済的あるいはそれ以外の形式での利益を申し出たり、約束したり、与えたりすること、もしくは上記のいずれかの行為を許可したりすることで発生します。

いじめとは、意図的か否かにかかわらず、他者に対して繰り返し、不当に行われる威圧的・攻撃的・懲罰的な、または恐怖を与えるような効果を持ち、従業員の個人的尊厳や自尊心、生活機会などを侵害する行為を指します。

カーボンフットプリントとは、私たちの行動により発生する温室効果ガス（二酸化炭素やメタンなど）の総量を指します。

サーキュラーエコノミー（循環型経済）とは、廃棄物や汚染の回避・削減と、製品や原材料の共有・リース・再利用・修理・改修・リサイクルによる使用継続、そして自然体系の再生に基づいた、実際に機能している生産・消費システムを指します。

地域社会（コミュニティ）とは、鉱物資源採掘プロジェクトやその業務・操業拠点に関連して使用される際は一般的に、そのプロジェクトないし操業拠点の活動により何らかのかたちで直接影響を受ける、周囲および周辺地域の住民を表すために用いられる言葉です。また、地域社会の方々は、プロジェクトや操業拠点の地域一帯（の土地）に対して、文化的・歴史的な強いつながりを持っていることが多く見られます。彼らは現在もその土地に居住している場合とそうでない場合、そしてその土地を生計の目的で使用している場合とそうでない場合があります。

機密情報には、製品やプロセスに関する技術情報、ベンダーリスト、価格設定、マーケティングないしサービス戦略、非公開の財務報告、資産売却や合併・買収に関する情報などが含まれます。

利益相反は、私たち自身または私たちの身近な人が、リオティントの利益と対立する個人的な利益や義務を負っている場合、または利益が一致しないかもしれない認識されている場合に発生します。

利益相反は、色々なかたちで発生し得ます。以下はその一例です：

- 家族や友人でリオティントと関わりを持っている、または持つ可能性のある、当社の現行もしくは潜在的なサプライヤーや顧客あるいは政府の受益者ないし関係者、またはそのような業者・機関に勤めている者がいる場合
- 家族や友人で自分と同じくリオティントに勤めていて、自分が下す意思決定または自分が把握している意思決定により影響を受ける可能性がある者が

いる場合

- 自身がリオティント以外の別の勤務先での仕事や副業または取引など、自身のリオティントへの責任や責務に影響を与えるような職に就いている場合

汚職とは、権力を持つ者による不誠実な、または詐欺的な行動を指し、典型的には贈収賄を伴います。

文化遺産は、絶えず変化するダイナミックなものであり、音楽や食べ物、信仰体系、建物、親族制度、風景とのつながりなどを含み得ます。文化遺産の中核にあるのは、ものがたりや知識、習慣、芸術が自らのアイデンティティの要となっている、当該文化の人々です。

サイバーセキュリティとは、個人や団体・機関がサイバー攻撃のリスクを軽減する方法を指します。サイバーセキュリティの主要機能は、私たち皆が利用している機器（スマートフォンやノートパソコン、タブレット、コンピュータなど）と、私たちがアクセスするサービスを、データ等の盗難・損害から保護することです。また、サイバーセキュリティは、私たちが上記の機器やオンライン上に保存している膨大な量の個人情報への不正アクセスの防止策についてを指すことばでもあります。

データプライバシーとは、個人データの処理に関連しています。

- **個人データ**とは、それが誰についてなのかにかかわらず、身元を特定され得る個人についての情報すべてを指します。
- **処理**とは、収集や使用、開示、更新、保存、アクセス、削除、閲覧またはデータに対するその他の何らかのアクションのいずれかにかかわらず、私たちが個人データに対して行える、ありとあらゆる行為を指します。

ファシリテーション・ペイメントとは、日常的な手続きや、公的機関による行動の結果を確約または加速させるために政府官僚に支払われる、少額の金銭を指します。

家族間暴力および家庭内暴力または虐待は、現行あるいは過去の交際関係の片方の当事者が、相手に対して暴力と虐待を用いて支配を行ったときに発生するものです。こうした暴力や虐待には、身体的、性的、感情的、精神的、心理的、経済的に虐待する行為や、脅迫的、威圧的な行為、または相手を恐怖でコントロールしたり支配したりすることを目的とした行為のうちのいずれかもしくはすべてが含まれます。家族間および家庭内の暴力や虐待は、現在または過去の交際相手、配偶者、介護者、有償の支援・補助サービス提供者、親、保護責任者、成人した子供、青少年など、あらゆる関係のうえで起こり得ます。

付録：

用語定義

詐欺とは、自身(または身近な人)の利益ないし不利益のために、意図的に不誠実な発言をしたり、誰かを欺くような行為、隠蔽、不作為を行うことを指します。詐欺には、社員によるリオティントのリソースまたは資産の意図的な悪用・横領を含む、リオティントの費用や犠牲で個人的な利益や優位性を得る状況が含まれます。詐欺行為には、虚偽または変造された請求書の作成・提出・処理、会社の帳簿や記録の偽造、虚偽の経費の請求、業者のマスター・データや銀行口座の改ざん、重要情報の不正な隠蔽や、重要情報の開示が必要な場合の不開示が含まれます。

贈答品は価値のあるすべてのものが対象となり、賞品や社外イベントのくじの賞品、ほんのお礼の品、文化的に認知されている感謝等の気持ちを表す物や贈り物など、名目上のわずかな価値のものから、宝石や高額商品、医療ケアなどのより高価なものまで、あらゆるもののが含まれます。

ハラスメントとは、誰かに不快感や屈辱、恐怖、苦痛、または脅威を感じさせるような行為や行動で、通常は繰り返し行われる、または持続性のあるものを指します。ハラスメントは身体的なもの、ことばによるもの、ことばによらないものという形態をとる可能性があり、不快感を感じさせる攻撃的な冗談やコメント、メールやテキスト・メッセージ、ツイート等ソーシャルメディアへの投稿、画像、望まれていない訪問、身体的ジェスチャー、その他の行為のうちのいずれかあるいは複数の組み合わせの行為が含まれます。

接待とは、第三者との会食や、娯楽、スポーツイベント、文化イベント、募金イベント、コンサート、演劇その他を伴う宴会や式典を指します。

先住民とは、文化的、民族的、地理的に異なる出自を持つ入植者の到着以前にその土地に居住していた、知られている限り最も古い居住者を指し、入植者はしばしば、過去に先住民を周縁へと追いやり疎外しています。なお、「先住民[Indigenous Peoples]」ということばは通常、国際的には「先住民族[Aboriginal Peoples]」を指す言葉として使われていますが、言葉の用法は地域により異なります。先住民を定義する特徴は、i) 特定の地域と一体的な関係を持ち、その地域の自然環境に深い愛着を持っていること、ii) 集団の名称と連帯感を有していること、iii) 広く認知され、その集団に属すると自認していること、iv) 共通の祖先または出自・起源と歴史(しばしば強制移住)を有していること、v) 特有の共有文化と、場合によっては共有言語を有していることです。

インサイダー取引とは、内部情報を入手できる立場にある場合に以下の行為のいずれかまたは複数に関与することが、インサイダー取引に該当します：

- (a) 当該内部情報が関連するリオティント証券または他社証券の取引(その取引を自身で行うか、他の

誰かがあなたのために行うかどうかにかかわらず)

- (b) 当該内部情報が関連するリオティント証券または他社証券を取引するための、他者へのアドバイス提供や説得、推薦、奨励、または誘導
- (c) 他者が内部情報をを利用して、当該内部情報が関連するリオティント証券または他社証券を取引する(またはその他者以外の人物に取引を行うようアドバイス提供や説得、推奨する)ことを知っている、またはそうするであろうことを合理的に考えて知っている場合において、内部情報を他者に(直接的か間接的かにかかわらず)開示すること

内部情報とは、リオティントまたは他社について職務上知り得た機密情報で、以下の項目にあてはまるものを指します：

- (a) 一般公表も公開もされていない情報である
- (b) もし公開されれば、リオティントまたは他社の証券の価格ないし価値に多大または重大な影響を与えるであろう、もしくは与える可能性がある(その判断は、合理的な投資家が投資決断を下すために当該情報を使用するかどうかに基づく)

知的財産は、創造作業の結果として生じる無形の財産権で構成されています。知的財産の一例としては、発明・技術革新(イノベーション)やソフトウェア、仕様書・設計明細書、図面、デザイン／設計、文章、画像、ロゴなどが挙げられます。これらに限定されるものではありません。鉱物資源採掘業においては、試掘方法や生産プロセス、資材・原料(化学組成)、廃棄物の新たな管理方法なども知的財産として含まれる可能性があります。また、先住民の文化的財産権・知的財産権の例としては、芸術や、植物・農業についての知識などがあります。

マネーロンダリングとは、テロ活動の収益を含む、不正に取得した金銭または資産(すなわち犯罪収益)を、その取得経緯を除けば合法的なビジネス取引により隠蔽、調整、取得、移転または使用することを指します。

ネイチャー・ベース・ソリューションは、自然気候ソリューション[Natural Climate Solutions]とも呼ばれており、気候変動の緩和や炭素排出量の削減に貢献しています。こうしたソリューションは、健全でしっかりと管理された生態系の開発と維持に焦点を当てた、様々なアプローチで構成されています。

財産は、車両や電子機器、設備などの物理的なものと、ソフトウェアや情報、知的財産などの非物理的なもの、そして現金や銀行預金、投資、ローン、債権・債務などの金融的な形態をとり得ます。

付録：

用語定義

心理的安全性とは、チーム内の環境は、所属するメンバーが不適切な行動に対して声を上げたり、階層的な上下関係（ヒエラルキー）に異議を唱えたり、フィードバックを提供するなどの対人関係上のリスクを、屈辱や威嚇・脅しを恐れることなく取ることができる安全なものである、という、チーム全体で共有される信念・考えを指します。

人種差別とは、人種や肌の色、家系、国または民族的な出身上に基づくあらゆる差別・差別、排除、制限または優遇・優先選好で、人権および基本的自由の対等の立場での認識、享受または行使を否定・損傷する目的ないし効果を持つものを指します。**人種差別の例**：暴言（ことばによる虐待）、会話や活動からの排除、人種的な中傷や冗談、人種的ステレオタイプや偏見、個人の民族や継承してきたものを傷つけるような無神経な質問、特定の会議への招待からの除外、研修や能力開発の機会提供時に無視されること、そして人種や肌の色、民族を理由にキャリア向上や昇進が限定されること。

記録には、財務諸表、経費報告書、会計記録などの財務情報と、安全・環境記録、人事記録、会議議事録などの非財務情報の両方が含まれます。

制裁とは、政府当局や政府間組織が罰として、または望んでいる政策目標を達成するために課す活動規制を指します。制裁として課される規制には、禁輸措置、資産凍結、輸出規制、特定の国（「制裁対象国」）・個人および団体・機関（「制裁対象者」）との接触や事業取引の制限または禁止が含まれることがあります。

性に基づいたハラスメントとは、個人の実際の性別または認識された性別に基づく、歓迎されない行為を指します。この種のハラスメントには、中傷やからかい、ステレオタイプへのあてはめ、罵倒に加えて、ジェンダーを動機とした身体的な脅迫、攻撃またはその他の有害な行為が含まれます。

性差別とは、個人や個人から成る集団がその性別ゆえに劣っているという考えに基づくあらゆる行為、身振り（ジェスチャー）、視覚表現、話し言葉・書き言葉、習慣、行動を指

します。日常的な性差別は様々な形態で行われる可能性があり、侮辱、相手を卑しめるような冗談、相手の性別を理由に見解や発言力を軽んじるコメント、役割のステレオタイプへのあてはめ、育児・介護等とキャリアは両立しないという前提、不当なジェンダー的レッテル付けなどが含まれます。

セクシャルハラスメントとは、性的な性質を有する、望まれないまたは歓迎されない行為で、威嚇的・敵対的・屈辱的、あるいは攻撃的な目的または効果を持つもの、もしくは相手をおとしめる目的ないし効果を持つものを指します。セクシャルハラスメントの例としては、合意のないかたちで行われる性的な性質を有する行為や身体的な接触・言い寄り、性的な意味合いや口調を伴う発言、露骨な動画や画像をスクリーンに映し出すこと、ことばや行動による性的要求、性的に露骨な内容のメールやメッセージなどが含まれます。

持続可能性とは、未来の世代がそのニーズを満たす能力を損なうことなく、現在のニーズを満たすことを指します。

テロ資金供与には、テロリズムやテロリスト財産（すなわちテロリスト活動からの収益）のロンダリング（資金洗浄）が目的である、またはそのような目的で使用される可能性があると疑うに足る合理的な理由がある金銭ないし財産の、受領もしくは提供が含まれます。

第三者とは、私たちが商品やサービスを購入する相手または商品やサービスを販売する相手、私たちが事業を行う土地で私たちを受け入れているホストである地域社会、そして当社の事業パートナーや投資先を指します。

貿易規制は、政府当局または政府間組織により課される貿易活動に対する規制を指し、一般的には輸出入の制限というかたちで行われます。

暴力：自分自身や他者、またはグループや地域社会に対して、物理的な力や能力・権力を意図的に使用するという脅迫、またはそれらを実際に使用することで、負傷や死亡または心理的な危害へつながる、もしくはつながる可能性が高いものを指します。



Rio Tinto

Rio Tinto plc
6 St James's Square
London SW1Y 4AD
United Kingdom

Rio Tinto Limited
Level 7, 360 Collins Street
Melbourne VIC 3000
Australia